

基礎学力だより

H29 第2号

発行日：平成29年6月16日

発行者：石川県立松任高等学校

1 高校総体・総文後の切り替えと基礎学力定着の継続を・・やるのは今！

総体・総文は、悔いを残さず、全力で取り組めましたか？結果はもちろん大切ですが、それ以上に、これまで継続して取り組んできたことは、あなたの人生に、今後もずっと有効で、大きな自信や実力を与えてくれるでしょう。本当に、お疲れ様でした。

そして、今日からは、3年生は自己の進路決定に向けて、1、2年生は自己の将来に向けた準備を、なお一層集中して行っていかなければなりません。もし気になる点があれば、**今日からすぐに、授業の受け方、家庭学習や生活リズム等を修正し、基礎学力定着を図って下さい。**また、これまで十分に家庭学習を行って来た生徒は、さらに上を目指し、学習を進めましょう。

2 第1回定期試験の結果分析と第2回定期試験に向けての学習方法の改善

第1回定期試験結果の分析と、第2回定期試験に向けての学習方法の改善や対策は出来ましたか？特に、苦手教科や不得意科目への対策は、短期的な対策では間に合いません。6月26日（月）～30日（金）に実施される第2回定期試験に向けて、早期の対策を始めましょう。

《伸びる生徒とは？・・・現役合格の条件》（『河合塾』より）

- ①志望校決定時期の早い生徒・・・進路志望ができるだけ早期に決める。
- ②本格的な勉強の開始時期の早い生徒・・・学年+1時間を早い段階から行う。
- ③授業中心で予習・復習をうまく活かしている生徒・・・最高の受験勉強は毎日の授業である。
- ④定期試験・模擬試験をうまく活かしている生徒・・・試験を必ず見直し、次への対策を立てる。
- ⑤毎日の勉強を積み重ねることができる生徒・・・「4点固定」を実施し、生活リズムを守る。
- ⑥情報をうまく集めることができる生徒・・・担任や教科担当や進路指導課からの情報を生かす。
- ⑦絶対にあきらめない生徒・・・粘り強く3年間頑張った生徒には結果もついてくる。

3 1、2年生の文理選択、教科・科目選択について

6、7月頃から来年度の文理選択、教科・科目選択についての授業や説明が始まります。特に、1年生は自己の将来についてじっくり考え、進路選択や文理、科目選択を行っていかなければなりません。(1) 将来どんな仕事につきたいのか？(2) そのためには何を学べばいいのか？(3) どのような進路選択をすべきなのか？それが、本当に、自分の進路として適しているのかを知るためにも、様々な職業や学校などの内容を詳しく調べ、保護者や担任とも十分相談するとよいでしょう。

4 今後の主な日程（主に教務関係分の予定です。）

6月～7月 1、2年生文理選択、コース選択、
科目選択等の仮登録

6月26日（月）～30日（金） 第2回定期試験

9月1日（月） 第2回課題テスト

